

第16回 星空観察会 (参加無料)

—木星のなぞ・神秘の輪土星—

小学生以下は
保護者同伴で
お越しください

日程 : 平成27年5月23日(土)
 星空観察会 : 午後7時~午後9時
 (受付: 午後6時半~午後8時)

※ 星空観察は天候に左右されますので、観察できない場合は講演のみ開催
 します。(星空観察開催可否は午後4時30分に決定します)

講演: 「太陽系の巨大惑星たち」

時間: 午後7時頃(人数が多いときは2回の予定)

場所: 園田支所3階ホール・屋上

問合せ: 園田地域振興センター 06-6491-2361

〒661-0984 尼崎市御園1丁目23番8号(園田支所内)

どんなものでも良いので双眼鏡があればぜひ持って来てください。

今日の星空の解説

今日は5月23日、お天気はどうでしょうか。

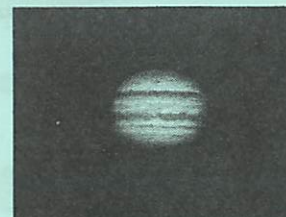
6時半を回りました。太陽がやっと沈みそろそろ暗くなってきています。西の空に月と明るい星が二つ見えています。月の下にあるひとときわ明るく光っている星は太陽系の惑星のひとつ金星です。金星は地球とほぼ同じ大きさで、地球は将来あの金星のようになってしまうかもしれません。月の左上に光っている星は木星です。太陽系最大の惑星です。東のほうから土星が昇ってきています。この観測会が終了間際にはより高く上り見やすくなっていることでしょう。天気が良ければ木星の縞模様や、土星の輪が見られることでしょう。金星は早い時間のうちに沈んでしまいます。この金星、望遠鏡でどのような形に見えていますか？

土星について少し勉強してみましょう。



倍率200位
で見た感じ

土星



木星

太陽から6番目の惑星。木星に次ぐ巨大なガス状惑星です。
 太陽からの平均距離はおよそ14億3000万kmで、地球の約10倍の距離です。
 半径は地球の約10倍の6万km。密度は低く水の約0.74しかなく、
 もし巨大なプールに土星を浮かべると浮いてしまいます。
 太陽の周りを約29.5年かけてまわり、1日は10.4時間ととても早く自転しています。
 水とアンモニアの大気はマイナス180度と極寒の世界です。

回覧

印

主催 市民運動園田地区推進協議会
 後援 尼崎市・尼崎市教育委員会
 協力 「星をもとめて」実行委員会